

様式第2号（第5条関係）

平成28年8月22日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員

千葉清己



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成28年7月30日～平成28年7月31日まで
- 2 旅行先 東京都 千代田区
- 3 目的 市民と議会の条例づくり交流会議
- 4 関係書類 別紙のとおり



政務活動報告

研修先：東京都千代田区 法政大学

研修日：2016年7月31日 10:00～15:30

研修者：千葉 清己（外に全国から78名の議員・市民が参加）

研修内容：市民と議会の条例づくり交流会議 2016

「議会基本条例で進んだ改革、これからの改革」

- ・議会基本条例と議会調査 10年

長野 基（首都大学東京）

- ・基調講演「議会基本条例で進んだ改革、これからの改革」

廣瀬克哉（自治体議会改革フォーラム）

- ・コメント

江藤俊昭（山梨学院大学）

中尾 修（東京財団研究員、元栗山町議会事務局長）

- ・実践報告

鵜川和彦（栗山町議会議長）

三谷哲央（三重県議会議会改革推進会議会長）

目黒章三郎（会津若松市議会議長）

- ・コメント

土山希美枝（龍谷大学）

- ・パネルディスカッション

廣瀬克哉 江藤俊昭 中尾 修 鵜川和彦 三谷哲央 目黒章三郎

第16回を迎えた市民と議会の交流会議はテーマを「議会基本条例10年」とし、今年の5月で全国の736議会が議会基本条例を制定している。

これはいかに全国で議会改革が進んでいるかという現れであり、今後もこの流れは続いて行くと思われる。

議会改革に「これで完成。」というのはあり得ないので、今後もいかに住民に寄り添った栗山町議会になって行くか？という事を追及し続けたい。